

～認知症の方とその家族が安心して住み続けられる愛荘町を目指して！～

「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか？

人生 80 年という長寿の時代を迎え「高齢者の人権をいかに守るか」が日常的な問題になっています。

認知症の方が最期までその人らしい安心した生活を送ることができるように、また介護を担っている家族の方も同様に尊重されるよう、認知症について町ぐるみで正しい知識を持つことが必要です。

愛荘町では認知症キャラバン・メイトを中心に、認知症を正しく理解し、支援するための講座を開催しています。この講座を受講することで、あなた自身や家族の方の認知症の早期発見や、スムーズな制度の利用に結びつきます。また認知症の方への望ましい対応方法を知ることができ介護の負担の軽減にも役立ちます。ぜひ、あなたの地域や勤務先で「認知症サポーター養成講座」の開催をお願いいたします。

知っていますか？

65 歳以上のおおよそ 10 人に 1 人の方が認知症だといわれています。75 歳以上になると 6～7 人に 1 人、85 歳以上では 4 人に 1 人に認知症の症状が出ているといわれています。認知症は様々な脳の病気から引き起こされており、誰でも認知症になる可能性があります。



認知症サポーターとは？

認知症の方の多くは地域で生活しています。認知症を正しく理解し、日常の中で認知症の方やその家族を温かく見守る応援者、それが「認知症サポーター」です。特別に何かをするのではなく、認知症に対して偏見を持たず、ちょっとした気配りができる、それだけでも立派なサポーターです。



サポーター養成講座とは？

認知症について 1 時間～1 時間半程度の講座を受けていただき、認知症の病状や対応方法などについて学びます。講義だけでなく、紙芝居や寸劇を取り入れてわかりやすくお伝えできるよう工夫しています。講師として「愛荘町キャラバン・メイト」を無料で派遣します。



《講座・手続きの流れ》

①

申し込み・問い合わせ窓口

愛荘町地域包括支援センター（秦荘庁舎内）

※講師の日程調整の関係上、1週間前までに事前の予約をお願いします。

②

取りまとめ

⇒ご希望の日程・要望等に応じて事務局が調整いたします。



③

サポーターの養成講座開催日

- 資料としてテキストを当日配布します。
- 受講された方には、終了後にサポーターの目印のオレンジリングをお渡します。
- 簡単なアンケート(一言感想など)にご協力をお願いする場合があります。

④

**認知症サポーター(認知症サポーター養成講座修了者)として認定いたします！
企業で開催された場合はホームページに企業名を掲載させていただきます！**

若くても危険です！！

認知症は高齢者だけの問題ではなく、64歳以下で発症する「若年性認知症」があります。働きざかりの世代のため、ご本人だけでなく、ご家族の生活への影響が大きくなります。「若年性認知症」についても講座の内容に追加できますのでご相談ください。

お問い合わせ・申し込み先
愛荘町地域包括支援センター(秦荘庁舎内)
TEL:0749-37-8080 fax:0749-37-4444

「認知症サポーター養成講座」申請書

| | |
|---------|--|
| 日 時 | 平成 年 月 日 () 時 分から 時 分まで |
| 場 所 | |
| 研修の目的 | |
| 参加予定人数 | |
| 希 望 内 容 | ① <u>講座で知りたいこと</u> ※認知症についての説明や認知症の方への対応方法は、内容に入っております。 その他にご希望の内容があればご記入ください。 |
| 連 絡 先 | 連絡者: 電話番号 () |
| 備 考 | |

上記のとおり申請します。

平成 年 月 日 申請

受付印